遊YOU米

たわら新聞

第32号

遊佐町共同開発米部会広報部編集　平成22年4月

遊佐町で行っている開発米部会の実験プロジェクト名称募集！

目　的　「無農薬実験」等という言葉ではなく、付随した様々な事業を総称して「遊佐町が想い浮かぶ」様な名前を公募し、プロジェクト名にする事で、お米の登録活動やアイテムとして役立てていきますので事務局まで名称を応募ください。

経　緯　近年、無農薬実験という言葉が独り歩きをし始めている現状があります。我が部会の無農薬米実験プロジェクトの目的は、遊佐町内全圃場の無農薬化という事ではありません。無農薬実験から農薬に変わる新しい技術の確立や方向性を模索する事、減農薬・減化学肥料、又収量の安定化を追求し、継続のできる環境保全・循環型農業を行う事にあります。遊佐町での実験プロジェクトは無農薬実験だけでは無く、様々な取り組みが行われている事を知ってほしいのです。

現在、遊佐で行われている主な実験事業は次の通りです。

・朱鷺放鳥プロジェクト	・無農薬栽培実験	・菜種実験
・無農薬栽培実験	・３成分米実験	・８成分米実験
・循環型農業	・有機肥料開発	・農業用水を利用した水力発電

採用の決定は、生活クラブと開発米部会で行い、採用された方には豪華記念品を贈呈致します。

孫田んぼ日誌　三月下旬天候不良春作業が難航!!

遊佐では一般化した温湯消毒種モミを６０℃のお湯に１０分浸漬して殺菌した後、冷水で余熱を取ります。薬剤を使用しない安心安全な種子の消毒方法です。

3/30 の田んぼ一晩で雪景色に…。天候不順で不安が募ります。

若者の挑戦!!

アスパラ栽培

3 月の中旬から、アスパラガスの収穫がスタートしました。ビニールハウスの中のアスパラガスは、今から９月いっぱいまで、約半年間収穫が続きます。

一日に 10cm 近く伸びるアスパラガスは収穫に休みはありません。　遊佐の水と光が凝縮されたアスパラガスを、ぜひ応援して下さい！　(^0^)／

500人のメッセージ

高橋昭二（山崎班）四十九歳

就農して今年で 26 年目になります。40,50 代は鼻垂れ小僧と言いますが、人生まだまだこれから！安心、安全、そして美味しいお米を作るために頑張る毎日です。

〒999-8301　山形県飽海郡遊佐町遊佐広表6-1
遊佐町共同開発米部会事務局（JA庄内みどり遊佐営農課内）
Tel.0234-72-3234　E-mail.yuyou@ja.midorinet.or.jp
URL.http://www.midorinet.or.jp/yuyou/